

米粉商品研究開発事業

施策のポイント

市並びに地元 JA、商工会議所が発起人となり、「佐久市米粉利活用推進研究会」を設立。三者が連携し、米粉新商品開発の原材料となる米粉、グルテンを会員に無償提供している。また、地元、信州大学との包括連携協定により、商品開発の研究も始まっている。

自治体情報

長野県佐久市

人口 / 100,951人

標準財政規模 / 25,401,792千円

担当課 経済部農政課

電話番号 直通 0267-62-3203 代表 0267-62-2111 内線 444

実施主体 佐久市・米粉利活用推進研究会

関連ホームページ <http://www.city.saku.nagano.jp/marchesaku/index.html>

事業期間 平成 20 年度から

参考とした施策

関係施策分類 ③

施策の概要

1 取組に至る背景・目的

本市では、平成 21 年 1 月に「佐久市農商工連携地産地消推進プラン」を策定し、地産地消の推進を図っている。

このプランに基づき、同年 2 月に設立したのが、「佐久市米粉利活用推進研究会」であり、市・JA・会議所の三者が連携し、市産米の消費拡大と米粉用米の生産増強を図ること、そして、安全・安心な市産米を米粉として、市内で利活用することにより、農商工連携による地域産業の活性化と、地産地消を一層推進することを目的としている。

2 取り組みの具体的内容

研究会は、現在、36 の事業主、団体で構成されており、研究会設立の発起人である、市・JA・商工会議所の三者が連携し、希望する会員に、米粉、グルテンを無償提供し、新たな米粉商品の開発、調理方法の考案等を行っている。

また、JA では、市の補助を受け、米粉製粉機を導入し、米粉の消費拡大の起爆剤として活用を図っている。

3 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- ・市産米を使った米粉による新商品の開発。
- ・米粉食品の家庭への普及促進。
- ・市産米による米粉を利用した米粉パンを、学校給食に提供。

4 現在までの実績・成果

- ・研究会での米粉料理レシピ検討会の開催、レシピ集の作成配布。
- ・女性団体等による米粉料理講習会等の開催。
- ・会員による米粉うどんの商品化。販売・利用ルートの構築。
- ・市内公立小・中学校における市産米を使った米粉パンの提供（4～5回）
- ・米の生産調整による米粉用米の生産拡大。

5 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

地域産業の活性化のためには、農商工の連携が欠かせないと考え、JA、商工会議所等、各分野の関係者との連携強化を図った。

米粉の利用促進は、まず家庭からであり、女性の協力が大きいと感じている。

6 今後の展開と課題

信州大学との連携により、新たな事業提案をいただきながら、商品の開発促進を図るとともに、会員が、開発、考案した新商品、調理方法等の普及拡大を行う。

また、米粉の需給体制の確立、コストを抑える方法などの課題解決に向け研究・協議を行っている。

佐久市米粉利活用推進事業スケジュール

～佐久市米粉利活用推進研究会及び米粉利活用推進事業の内容等～

項目	平成21年度				平成22年度				目標
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1 佐久市米粉利活用推進研究会の活動	<ul style="list-style-type: none"> 米粉を利用したパン、めん、菓子等の製造技術研究 会員の情報交換、交流、試食会の開催等 米粉を利用した家庭向けレシピ等の研究 学校給食等における米粉パンの要する導入策の検討 米粉を安価に提供するための方策検討 				<ul style="list-style-type: none"> <左記事項に加入> 製造技術の普及・報告書の作成、セミナーの開催等 米粉を利用した新商品の研究開発 パンフレット、レシピの作成 				<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度までに ●佐久市産米粉食品の商品化 ●学校給食への佐久市産米粉パン導入 ●家庭用レシピの開発
2 米粉の普及啓発及び消費拡大	<ul style="list-style-type: none"> 試作品の提供 アンケート結果の還元 				<ul style="list-style-type: none"> 研究会の活動及び普及啓発において、毎月節目に、広域への掲載やマスコットへの情報提供を行い、マスメディアを通じた研究会の活動と米粉食品のPRを図っていく。 ・公談、情報交換会、試食会、セミナーの開催等 				<ul style="list-style-type: none"> ●消費者のニーズを踏まえた、商品の開発と普及活動 ●家庭での米粉利用の普及啓発
○イベント等での米粉食品の試食会 食味アンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・市関係(農業祭等) ・JA関係(JAフェスタ等) ・商工関係(いか祭、やら産等) 				<ul style="list-style-type: none"> 家庭用米粉利用パンフレットの作成配布 米粉レシピコンクールの開催 米粉料理教室等の開催(定期的) 				
○家庭への米粉利用普及の取り組み					<ul style="list-style-type: none"> 米粉料理教室等の開催(定期的) 				
○米粉普及のためのシンポジウム開催					<ul style="list-style-type: none"> 普及活動に当たっては、佐久市産米粉のおいしさ、品質、安全性等を大いにアピールするとともに、製粉環境の改善や粉を無償提供し、小売粉食品に比べ少し高くても購入したいという気運を育んでいく。 地域地消シンポジウム等の開催(シンポジウムで米粉をPR) 				
3 米粉用米の作付拡大	<ul style="list-style-type: none"> 米粉食品製造技術の開発 米粉の供給体制の確立 				<ul style="list-style-type: none"> 米粉の普及状況を踏まえ、米粉用米の作付拡大 				<ul style="list-style-type: none"> ●米粉の生産拡大 ●米粉用米の作付面積の拡大 (生産調整の推進)

米粉料理レシピ検討会

日時：平成22年1月20日(水) 午後2時から 場所：佐久市コスモホール 2階会議室



検討会



試食会



予算関連データ

総額 ①～⑤の計		財源内訳(財源区分：①～⑤)				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
287千円		0千円	0千円	0千円	0千円	287千円
①～④の名称、 所管など	名称					/
	所管					
	金額					
	補助率					

提供可能資料：佐久市米粉利活用推進研究会会則